

小豆島中央病院だより



当院では4月から新たに医師8名、薬剤師1名、看護師10名、社会福祉士1名、介護福祉士1名を迎えてスタートしております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、看護部では今年度の新人看護師指導体制に、ローテーション研修を取り入れています。ローテーション研修とは、配属先と異なる部署を2週間～2か月回りながら1年間勤務体験をすることです。多くの職員から指導を受け、コミュニケーションをとることにより、報告・連絡・相談の体制がとりやすくなるというメリットが期待できます。指導する部署の看護職員は、日常の業務をこなしながら大切な仲間として新人看護師の指導をしています。

また、入職式では入職者の方に「地域や小豆島中央病院で、羽ばたくように活躍してもらいたい」との願いを込めて【飛翔】の2文字を贈りました。今後も、地域住民の皆様へ寄り添い、親しまれ、信頼される病院を目指し、職員一同前進して行きたいと考えております。

引き続き何卒よろしくお願いいたします。

小豆島中央病院 看護部長 山田 寿美



- ・看護部長挨拶
- ・2023年度 新入職医師のご紹介
- ・令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行したけど何が変わるの？
- ・臨床栄養科より栄養指導のご案内
- ・糖尿病だより
- ・第46回小豆島オーリーブマラソン全国大会に参加しました



2023年 新入職医師のご紹介

よろしくお願いいたします！



原田 彰雄（はらだ あきお）

診療科：脳神経外科

出身地：香川県

専門分野：脳神経外科一般

趣味：釣り

自己PR：地域の皆様に寄り添い、小豆島の医療に貢献できるように精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。



三村 昇平（みむら しょうへい）

診療科：耳鼻咽喉科

出身地：兵庫県

専門分野：耳鼻咽喉科一般

趣味：ドライブ

自己PR：患者さんから信頼されるような診療を心掛けます。



山田 隼人（やまだ はやと）

診療科：内科

出身地：香川県

専門分野：救急

趣味：釣り

自己PR：初期研修医時代、小豆島で研修をした時からいつか小豆島で働きたいと思っていました。救急対応を通して島民の皆様の医療に貢献していきたいと思います。



谷口 統（たにぐち おさむ）

診療科：内科

出身地：香川県

専門分野：消化器一般

趣味：音楽鑑賞

自己PR：小豆島の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



谷口 亜依（たにぐち あい）

診療科：内科

出身地：栃木県

専門分野：消化器一般

趣味：食べること

自己PR：小豆島の医療のために頑張ります。





増田 吏紗 (ますだ りさ)

診療科：内科

出身地：香川県

専門分野：消化器一般

趣味：ミュージカル鑑賞

自己PR：医師4年目の増田と申します。不慣れな点が多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一所懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



川野 桂太郎 (かわの けいたろう)

診療科：内科

出身地：香川県 (小豆島)

専門分野：血液内科

趣味：筋トレ、旅行、ドライブ

自己PR：生まれ故郷である小豆島で医業を行えることを誇りに思っております。よろしくお願いいたします。



令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行したけど何が変わるの？

新型インフルエンザ等感染症

発生動向

- ・法律に基づく届出等から、患者数や死亡者数の総数を毎日把握・公表
- ・医療提供の状況は自治体報告で把握

医療体制

- ・入院措置等、行政の強い関与
- ・限られた医療機関による特別な対応

患者対応

- ・法律に基づく行政による患者の入院措置・勧告や外出自粛 (自宅待機) 要請
- ・入院・外来医療費の自己負担分を公費支援

感染対策

- ・法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み
- ・基本的対処方針や業種別ガイドラインによる感染対策

ワクチン

- ・予防接種法に基づき、特例臨時接種として自己負担なく接種

5類感染症

- ・定点医療機関からの報告に基づき、毎週月曜日から日曜日までの患者数を公表
- ・様々な手法を組み合わせた重層的なサーベイランス (抗体保有率調査、下水サーベイランス研究等)

- ・幅広い医療機関による自律的な通常の対応
- ・新たな医療機関に参画を促す

- ・政府として一律に外出自粛要請はせず
- ・医療費の1割～3割を自己負担
入院医療費や治療薬の費用を期限を区切り軽減

- ・国民の皆様の主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねる
- ・基本的対処方針等は廃止。行政は個人や事業者の判断に資する情報提供を実施

- ・令和5年度においても、引き続き、自己負担なく接種
 - 高齢者など重症化リスクが高い方等：年2回 (5月～、9月～)
 - 5歳以上のすべての方：年1回 (9月～)

(厚生労働省HP：感染症法の位置づけ変更による全体像)

厚生労働省による基本的感染対策の考え方について

基本的感染対策について、政府として一律に対応を求めることはありません。感染対策の実施については個人・事業者の判断が基本となります。

基本的感染対策の実施に当たっては、感染対策上の必要性に加え、経済的・社会的合理性や、持続可能性の観点も考慮して、医療機関や重症化リスクのある人と会う場合、マスク着用などの感染対策に取り組んでください。



臨床栄養科より栄養指導のご案内



健康診断で
指摘された…



糖尿病・減塩の食事、
これであってるのかな？

継続することが大切です。一緒に考えて、無理なく続けられそうなことから始めてみませんか？下記の対象疾患があり、ご希望の方は主治医または診療科受付までお気軽にお尋ねください。

外来：10時～/14時～

入院：9時～/15時～

※時間帯の変更は
可能な限り対応します。

所要時間：30～45分程度

対象疾患



- ◆糖尿病 ◆高血圧 ◆心臓病
- ◆腎臓病 ◆肝臓病 ◆膵臓病
- ◆胃腸疾患 ◆貧血 ◆脂質異常症
- ◆摂食・嚥下障害 など

糖尿病だより



フットケアについて

糖尿病の患者さんはどうして足のケアが必要なのか？

生活習慣病である糖尿病は様々な合併症を招くといわれています。糖尿病による高血糖の状態が続くと神経障害や動脈硬化、血流障害がおこります。

また、免疫機能も低下し末梢神経が侵されていきます。そのため小さな傷一つでも潰瘍や壊疽になってしまう場合があります。大切な足を切断せざるを得ない結果になってしまいます。日頃から足の観察を行い予防していくことが大切です。



フットケア外来について

・完全予約制 第2・4金曜日 14：30～ ・内科処置室で実施しております。

(注意) 糖尿病で当院に通院中の方が対象です。

主治医の事前予約が必要なので、お困りなことがありましたらご相談ください。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していましたが「糖尿病教室」も9月から再開予定です。再開時にはぜひご参加ください。

第46回小豆島オーリーブマラソン全国大会に参加しました。

令和5年5月21日(日)小豆島町にて、オーリーブマラソン全国大会が開催されました。当院からは医師、看護師等がランナーとして参加しました。また、ランナーの応急処置を行う救護班としても参加しました。当日は晴天で気温も高くランナーにとっては厳しい環境でしたが、みなさん笑顔で完走していました。来年もまたみなさんの笑顔に会えますように。

